



えがお
家には安全と笑顔が大切

家は、地震が来ても簡単にくずれないように工夫がされてたり、家に住む人たちが安全で笑顔にくらせるように作られています。

家は、人生最大の買い物なので、家を買う皆さんはとてもワクワクすると思います。家を作った人も、家を買った人がワクワクしてくれたり、笑顔を見たりすると、とても喜んで、作った甲斐があったと思うくれるでしょう。なので家を

東大阪市にある「吉武工務店」を、子ども記者たちが取材をしました。子ども記者たちは、家づくりへのあつい想いや、住まいにひろがる工夫についてお話をききました。そして、疑問や気になることについてインタビューを行いました。

※子ども記者たちが知ったことや考えたことを、見出しや記事にまとめました。子ども記者たちの表現をできるだけそのまま文章にしています。

大工の仕事は、たくさんある

まなVIVA！
子ども新聞

2025年
11月号

発行
ちいさなて
加藤奈津子

編集長
服部加奈子
(note+P)

お問い合わせ
一般社団法人
ビッセルマー
072-976-4562

吉武工務店に取材にいきました。現場だからこそ感じられる、みなさんの思いの迫力を感じました。暑さや寒さにたえられない、環境にやさしい建物をつくられています。工事の手順は、基礎工事―棟上げ―大工工事―内観工事です。その中でも一番大切で重要なものは、基礎工事です。基礎工事でバラ

買ったときは笑顔を見せると良いと私は思いました。(文・6年ねこ記者)

吉武工務店に取材にいきました。現場だからこそ感じられる、みなさんの思いの迫力を感じました。暑さや寒さにたえられない、環境にやさしい建物をつくられています。工事の手順は、基礎工事―棟上げ―大工工事―内観工事です。その中でも一番大切で重要なものは、基礎工事です。基礎工事でバラ



コースター作りや、かながげの体験をしました。体をいっぱい動かしたり、こしをふったり、力がいることを知りました。

家をつくるのは、土台からはじまり、がんじょうな柱を立てるなど、いろいろな工夫をしています。吉武工務店は心のやさしい、気持ちをもちな

かながけには、むずかしかった。うすくけずるのは、むずかしかった。しよく人さんは、すごいなと思いました。木が、かたかったから、むずかしかった。(文・小学3年生K・N記者)

かながけは、おもたかった。なぜなら、板がかたいから。おとなは、力が強いから上手にできたけど、子どもはうまくできなかった。なぜなら、力が弱いから。コースターづくりをさせ

かながけには、むずかしかった。うすくけずるのは、むずかしかった。しよく人さんは、すごいなと思いました。木が、かたかったから、むずかしかった。(文・小学3年生K・N記者)

かながけは、おもたかった。なぜなら、板がかたいから。おとなは、力が強いから上手にできたけど、子どもはうまくできなかった。なぜなら、力が弱いから。コースターづくりをさせ



もらった、ざらざらした木を、やすりでけずったら、つるつるになって、びっくりした。(文・小学2年生あつちゃん記者)

もらった、ざらざらした木を、やすりでけずったら、つるつるになって、びっくりした。(文・小学2年生あつちゃん記者)

理想の家づくり

これは、とても強くたおれない柱を計算された場所においているからたおれないのです。それと、外の暑い空気や寒い空気を家に入れないために、せんようの材料を使っています。最後に、家の下の土台。土台をしっかり作るのが一番大切です。インタビューに行った会社の吉武社長は、人は家と同じように、何かをたてる前の土台が最も大切だと言ってくれました。やっぱり、色んなことにおいて「きそ」って大切ですよ。(文・6年へんひよ記者)

オシャレな外観、キレイなキッチンに大きなクローゼット。そんな理想の家には、それらを作り、守るためにたくさん土台があるんです。たとえば、地震から守る耐震設計。



もらった、ざらざらした木を、やすりでけずったら、つるつるになって、びっくりした。(文・小学2年生あつちゃん記者)

もらった、ざらざらした木を、やすりでけずったら、つるつるになって、びっくりした。(文・小学2年生あつちゃん記者)

Yoshitake
— 心をこめた建築を贈ります —
(吉武工務店 代表取締役 吉田さんより)

リビングが、笑が絶えない場所となり、温かなオレンジ色の光で包まれる、そのような空間づくりをしていきたいという思いがあります。また、弊社の経営理念であり、心を入れた建築を贈りますという思いを、中心のI(アイ)のハートに込めています。

【取材協力】
株式会社 吉武工務店
東大阪市にある「吉武工務店」は、みんなの「夢の空間づくり」を手伝ってくれる工務店。お客様に喜んでもらうこと「をモットーに」どんなことでも、気軽に相談できます。

お手入れも大事で、排水管などを交換できるように工夫されています。家を買に来るひとは幸せな暮らしを夢みながらやっていくそうです。(文・子ども記者全員取材内容より)

お手入れも大事で、排水管などを交換できるように工夫されています。家を買に来るひとは幸せな暮らしを夢みながらやっていくそうです。(文・子ども記者全員取材内容より)

コミュニティスペース ちいさなて

こまった時、さみしい時、ちょっと話したい時。ここは、そんな気持ちをそのまま持ってきていい場所です。おしゃべりしてもいいし、ただボーッといても大丈夫。「なんかあったら、ここにおいで。」みんなでごはんを食べたり、遊んだりできるよ。

TEL:072-976-4562

住所：東大阪市石切町4-12-26